

テーマ①「中学校給食について」

良い点

- ・ 食器が本物(陶器など)であるのが良い
- ・ 量の心配をしていたが、足りているようで安心した
- ・ 自分たちで配膳することから学ぶことができるように思う
- ・ 皆で同じものが食べられるのが良い
- ・ 残食 0 への取り組みが素晴らしい

気になった点

- ・ 配膳後に盛り付けられた食事を減らしているクラスがあったが、(一度皿に入ったものを戻したのでは)おかわりをするのに抵抗のある子もいるのではないか
- ・ (もう中学生なのに)魚が骨なしなのはどうか

テーマ②「生徒の生活実態から、家庭の支えの力を向上するには」

朝食を食べてこない生徒について

- ・ スーパーの売り場にポップを立ててもらうなど、改善のために地域を巻き込むべき
- ・ 朝食の重要性についてや、簡単・時短メニューの提案など、保護者への啓発活動

家庭学習の習慣について

- ・ 自分(我が子)の実力を客観的に把握できる手立てが必要
- ・ 目標(目的)を持って物事に取り組ませる
- ・ 将来のための「今」なのだと伝えることが大切

スマートフォンについて

- ・ 親が現状を知るきっかけ作りに、生徒の具体的な使い方の実地調査をしてみてもどうか
- ・ 家庭内でのルール作りの徹底(親も約束事を厳守)
- ・ 保護者への使い方の啓発
- ・ 持たせないという選択

その他

- ・ 笹手帳は時間を自己管理するのにとても良い取り組みだが、有効活用できていない。学校で記入する時間を作れないか
- ・ 午後の授業の集中力を保つために短時間の昼寝の時間の導入
- ・ 視聴教育の導入